

Leaves

太陽のきらめく季節へ

5月から6月へ、初夏らしい日が増えてきました。6月の時候のあいさつに「入梅」「長雨」「梅雨晴」などがありますが、北海道は梅雨知らず。「薄暑」「初夏」「青葉若葉」という言葉が似合いますね。

ちなみに、「麦秋」という季語もこの季節、つまり初夏を表します。これは、麦を収穫するのは初夏であり、この頃が麦にとって収穫の秋、といえることから生まれた言葉です。農耕民族である日本人にとって農業は生活の一部であり、季節感と結びつき、季語として引き継がれてきたのでしょう。

真剣な表情ですね



「平和」について考えよう

今月の読み聞かせは「爆弾になったひいおじいちゃん」でした。作者のぶみさんのひいじいちゃんは特攻隊員、その思いを伝える作品でした。

今年、花壇のデザインをしてもらった時、今年は戦後80年の年、改めて世界の平和を願う気持ちを形にしたらどうか、というアイデアが出てきましたが、そんなふうに歴史を未来に生かして行こうとする態度はとても素晴らしいです。

平和しか知らないと、その尊さやありがたさを身にしみて感じるということが難しいけれど、厳しい時代を生きた人たちがいて自分たちが生かされているという事実を知る時、私たちに与えられたこの日常の本当の価値を実感できるのではないのでしょうか。

勉強に役立つ本たち

by 常任委員図書チーム

定期テストが近づいてきました。今、常任委員図書文化班の企画で「勉強に役立つ本」が展示されています。

もちろん、どんな本も広い意味で勉強に役立つこと間違いなしなのですが、特に、テストに役立ててもらおうということで、教科系統的な本を集めています。図書館にある学習参考書のいくつかは、去年、一昨年、生徒のみなさんからのリクエストで入ったものです。ピンポイントでテスト範囲のポイントを確かめたり、例題を解いてみたりすることができると思います。

いつもより、展示棚から持ち出されているようで、テストに向けて「やる気」を感じます。



もうすぐ定期テスト。1年生のみなさんにとっては初めてのテスト期間。緊張する場面ですね。テストが終わったら、図書リクエストアンケートを行います。